

大学名	広島大学
講座、分野（教室）名	小児歯科学講座
主任教授	香西克之

講座の特色

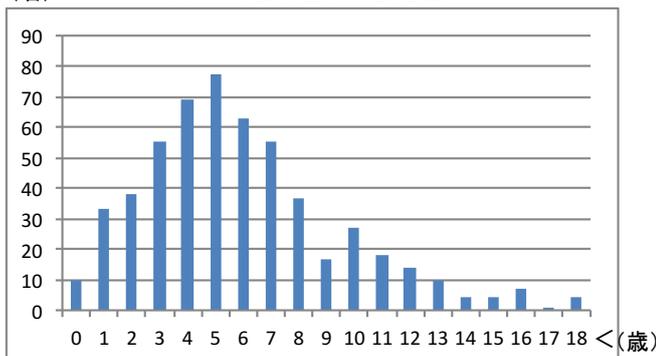
広島大学小児歯科学講座は、学部創立から15年目の1979年に設置され、長坂信夫先生が初代教授として赴任されました。同時に診療部門も分室から小児歯科となりました。2001年、香西克之先生が第二代教授となり、現在に至っています。診療活動としては、一般小児の齲蝕管理、咬合誘導、外傷の治療はもとより、専門外来として埋伏歯の開窓・牽引、埋伏過剰歯の抜歯、小児歯周疾患の治療、障害児に対するチーム歯科医療、小児病棟の入院患児の口腔管理も積極的に行っています。教育活動としては、学部教育では、小児歯科学分野の講義や実習を中心に総合科目の口腔の科学、歯周病学等も分担し。大学院教育では、小児口腔科学に関する専門的能力を養い、大学や地域歯科医療の指導的役割を担う人材の育成を目指しています。研究テーマは齲蝕を中心とした細菌関連の研究が中心となっていますが、小児領域で個々の関心のあるテーマについて広く研究を行っています。さらに若手の教室員に対しては、小児歯科専門医の養成に教室を挙げて取り組んでおり、先輩OBもその多くが小児歯科を単独標榜で開設しており専門医、認定医として地域医療に活躍しています。また、当学部の特徴としてグローバル化が推進されていますが、講座構成員は年1回のカンボジアでの学童に対する歯科支援活動や海外での研究発表や留学を通して、国際的に活躍できる歯科医師となるべく研鑽を積んでいます。

診療室の実際

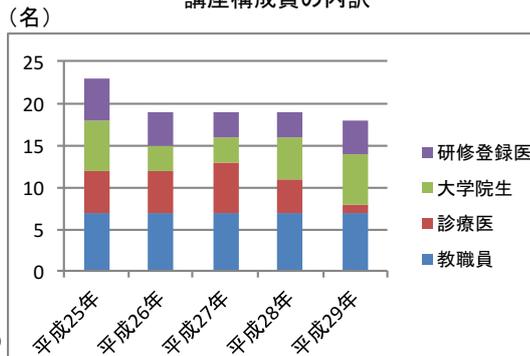
広島大学病院	
設備	チェア数：10台
	個室：2室
スタッフ	受付：小児領域の受付に歯科担当1名
	歯科衛生士：2名

※

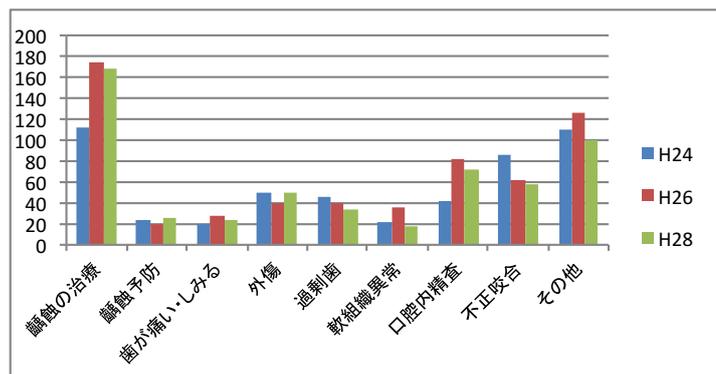
(名) 平成28年度 年齢別初診患者数



(名) 講座構成員の内訳



(名) 初診患児の主訴



大学名		広島大学	
講座、分野（教室）名		小児歯科学講座	
主任教授		香西克之	
講座医局員研修プログラム責任者		香西克之	
講座医局員研修プログラム修了時に資格要件を満たす学会認定医等の名称		日本小児歯科学会専門医 日本小児口腔外科学会認定医も取得可能 日本障害者歯科学会認定医	
講座医局員研修プログラムの特色			
小児歯科学は口腔の正常な成長発達とそれを阻害する口腔疾患の成因、病態、治療および予防について研究する学問であることから、講義、基礎実習および臨床実習を通して、口腔機能の健全な育成の重要性や「小児は単に成人を小さくしたものではない」ことを学びます。大学院では小児歯科専門医の資格取得も視野に入れて学位を目指しています。			
講座医局員研修プログラムの内容			
大学院生		臨床専門専修科生・研究生・レジデント・医員	
1年目	臨床技能の研修 研究分野の知識を修得し、最新の研究動向を理解する。小児歯科学研究の方法と研究課題に関連した最新の文献に触れ、発表・討論を行う。 小児の成長と発達（1） 小児期の発育の評価と分析（1） 小児歯科領域における疾患と処置（1） 小児齲蝕の基礎（1） 小児齲蝕の分子生物学的研究論（1） 小児齲蝕の疫学的研究論（1） 小児歯周疾患の基礎 小児歯周疾患の細菌学的研究 小児歯周疾患の疫学的研究 研究課題に関連した最新の文献に触れ、発表・討論を行う。	1年目	シニアレジデント（院生1年）：新規担当患者の診断、治療計画の立案、診療途中で問題のある症例をプレゼンテーションし、医局員全員でディスカッションする。 研修登録医：月に数回、小児歯科診療室で研修、木曜日、金曜日のケースカンファレンスに出席して、多くの症例の診断、治療方針の立案を研修する+E10
2年目	臨床技能の研修 研究分野の知識を修得し、最新の研究動向を理解する。 小児の成長と発達（2） 小児期の発育の評価と分析（2） 小児歯科領域における疾患と処置（2） 小児齲蝕の基礎（2） 小児齲蝕の分子生物学的研究論（2） 小児齲蝕の疫学的研究論（2） 小児歯周疾患の基礎 小児歯周疾患の細菌学的研究 小児歯周疾患の疫学的研究	2年目	院生2年：新規担当患者の診断、治療計画の立案、診療途中で問題のある症例をプレゼンテーションし、医局員全員でディスカッションする。 研修登録医：月に数回、小児歯科診療室で研修、木曜日、金曜日のケースカンファレンスに出席して、多くの症例の診断、治療方針の立案を研修する

3年目	<p>臨床技能の研修 小児歯科専門医の受験資格を得るための基礎的知識、診断能力、治療方針の立案等ができることを目標とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.全身と口腔の発育 2.小児歯科疾患の概要と疫学的考察 3.小児齲蝕の原因と細菌学的研究 4.小児齲蝕治療のガイドライン 5.小児口腔の軟組織疾患 6.小児口腔外科の概要 7.注意すべき全身疾患 8.障害児の歯科治療の展望 9.小児の歯周疾患 10.小児の口腔外傷 	3年目	<p>院生3年：新規担当患者の診断、治療計画の立案、診療途中で問題のある症例をプレゼンテーションし、医局員全員でディスカッションする。 研修登録医：月に数回、小児歯科診療室で研修、木曜日、金曜日のケースカンファレンスに出席して、多くの症例の診断、治療方針の立案を研修する</p>
4年目	<p>臨床技能の研修 研究内容をまとめ、公聴会の準備並びに学位取得の一連のための論文またはティースの作成を行う。</p>	4年目	<p>院生4年：新規担当患者の診断、治療計画の立案、診療途中で問題のある症例をプレゼンテーションし、医局員全員でディスカッションする。 研修登録医：月に数回、小児歯科診療室で研修、木曜日、金曜日のケースカンファレンスに出席して、多くの症例の診断、治療方針の立案を研修</p>
卒後 1年目	<p>臨床技能の研修（後期研修医） 専門医試験の準備並びに受験</p>	5年目	<p>チーフレジデント：新規担当患者の診断、治療計画の立案、診療途中で問題のある症例をプレゼンテーションし、医局員全員でディスカッションする。 専門医試験の準備 研修登録医：月に数回、小児歯科診療室で研修、木曜日、金曜日のケースカンファレンスに出席して、多くの症例の診断、治療方針の立案を研修</p>
卒後 2年目	<p>臨床技能の研修（診療医） 専門医試験の準備ならびに受験</p>	6年目	<p>診療医：新規担当患者の診断、治療計画の立案、診療途中で問題のある症例をプレゼンテーションし、医局員全員でディスカッションする。 専門医試験の準備 研修登録医：月に数回、小児歯科診療室で研修、木曜日、金曜日のケースカンファレンスに出席して、多くの症例の診断、治療方針の立案を研修 研修実績によって専門医受験資格を考慮する</p>

大学名	広島大学
講座、分野（教室）名	小児歯科学講座
主任教授	香西克之

本学の研修医修了者のキャリアデザインに向けてのフローチャート	
詳細	
大学院生	研究生・研修登録医
講座への入局希望受付期間：いつでも	講座への入局希望受付期間：いつでも
願書提出時に必要な書類：web参照してください	願書提出時に必要な書類：教室に問い合わせ
問い合わせ先： kozai@hiroshima-u.ac.jp	

本学に在籍したことがない者のキャリアデザインに向けてのフローチャート	
詳細	
有給職員・レジデント（医員）	大学院生・臨床専門専修科生
講座への入局希望受付期間：	講座への入局希望受付期間：
必要な書類：	願書提出時に必要な書類：
	大学院生
面接	臨床専門 専修科生
問い合わせ先：（）	